

■コミュニティバスとは…

コミュニティバスは、従来の路線バスによるサービスを補う公共交通サービスであり、運行形態としては、交通空白地帯の路線や主要施設や観光拠点等を循環する路線などを運行する形態が多い。

特徴としては、運行路線や停車場所（バス停）、運行時間（時刻表）が決められているため、民間バス会社の路線バスに似た運行形態となる。

■デマンド交通とは…

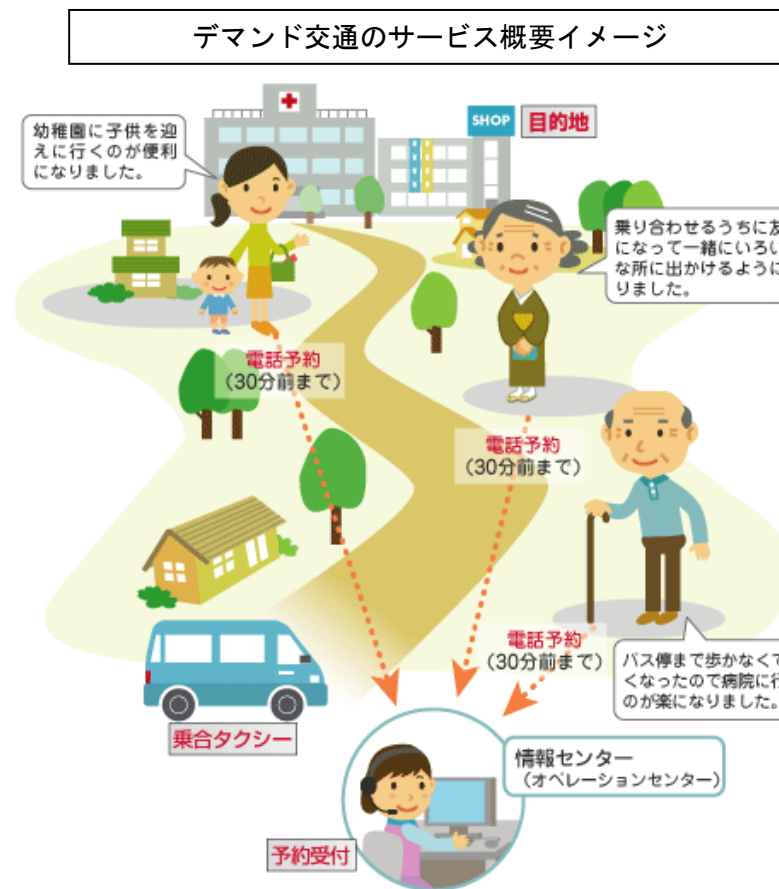
デマンド交通は、利用者の要求に応じた交通を提供する公共交通サービスであり、大きくは以下の運行形態に分類される。

①迂回型

路線バスと似た運行形態であるが、利用者がいない停留所は経由せずに迂回するなどの運行を行う形態。

②エリア型

路線バスとは異なり、利用者の希望乗降場所（停留所や施設など）や希望乗降時間に応じて運行する形態。



■コミュニティバスとデマンド交通の違い

デマンド交通は比較的小さな車輌で運行する例が多く、そのためコミュニティバスに比べると1度に乗車できる利用者数が少なくなり、利用者が特定される交通となる。

また、デマンド交通では運行形態によっては、決まった路線をとらない運行もあるなど、コミュニティバスに比べると、運行の自由度が高い。

一方、コミュニティバスは決まった時間に決まった路線を運行する必要があるため、利用者がいなくても走行する必要があり、運行経費への影響が大きい。

